







令和4年度 岐阜県林政部優良工事施工者表彰






林政部長表彰 表彰式 令和4年9月5日(月) 岐阜県水産会館会議室にて

【林政部長表彰 4件】

受賞者	(株) 西尾建設		
表彰対象工事	東治工第0207号 公共復旧治山事業 川折地区工事 (R2補正) 外1		
表彰事由 困難克服 安全性向上 森林への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事現場からの土砂流出防止を図るため、掘削斜面に大型土のうを設置するなど災害防止に取り組んだ。 ・ 工所用仮設道路の路肩から転落防止を図るため、小型トラックによる現場入口までの小運搬を行うなど作業員の安全確保に努めた。 ・ 工事現場で発生する地元からの要望等を積極的に調整した。 ・ 現地の地質を考慮し、本設前に降雨による拡大崩壊等が発生しないよう崩壊地の中央に素掘水路を設け、ブルーシートを設置する等の対策を実施した。 		
施工状況等	 <p>完成写真</p>	 <p>掘削斜面に大型土のうを設置</p>	 <p>小型トラックにより現場入口までの小運搬を実施</p>

受賞者	大山土木（株）
表彰対象工事	飛治第0211号 公共災害関連緊急治山工事（大久手）
表彰事由 創意工夫 地域貢献 人材確保・育成	<ul style="list-style-type: none"> ・過積載防止に配慮するため、バックホウ運転席に積載写真を掲示し、過積載を予防した。 ・土石流発生時を想定した訓練を作業員に周知させるため、設置した土石流センサーを活用した避難訓練を実施した。 ・情報発信、住民へのPRのため、工事進捗のお知らせ文の配布、現場見学会を実施した。 ・地域が被災した場合を想定し、応急対応資材を準備することで、地域を防災する姿勢を示した。 ・女性の活躍を推進するため、女性事務職を安全パトロールに参加させ、女性目線での安全管理を図った。 ・作業範囲に接触防止の目印を設置し、残存木の保護に努めた。
施工状況等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>完成写真</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>バックホウ運転席に積載写真を掲示し、過積載を予防</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>被災した場合を想定し、 応急対応資材を準備</p> </div> </div>

受賞者	坂本土木（株）
表彰対象工事	飛治第0225号 公共復旧治山工事（湯ノ平2）
表彰事由 創意工夫 安全性向上 地域貢献	<ul style="list-style-type: none"> ・鉄筋挿入工の段階確認において、現地での高所確認をリモートで実施し、確認者の安全確保に努めた。 ・仮設橋の構造を工夫したことや、急斜面にある作業板台間の移動に用いる作業路などを設置し、作業経路通行時の作業員の安全確保に努めた。 ・蛇除け、蟻除け薬剤の作業小屋周辺への散布や、フリードリンク等を実施し、作業員の環境向上とコロナ禍の地域貢献を図った。 ・工事進捗をSNS発信したことで、県外他社の見学会実施となり、地元PRにつながった。 ・休憩小屋の外観に間伐材を活用し、景観の美化に努めた。 ・作業用モノレールの設置において、支障木の伐採範囲を最小限に留めた。
施工状況等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>完成写真</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>急斜面に作業路、 昇降路を設置</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>休憩小屋の外観に 間伐材を活用</p> </div> </div>

受賞者	(株) 立保
表彰対象工事	可林工第0203号 公共林道開設工事 (尾城山2-3工区)
表彰事由 困難克服 創意工夫 安全性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ UAVを用いた3次元起工測量及び3次元設計データを作成し、マシンコントロールバックホウにより施工することで、現場作業の効率化と作業員の安全確保に努めた。 ・ 1人での現地測量が可能な追尾機能付きトータルステーションを活用し、作業の省力化を図った。 ・ コロナウイルス感染症対策のため、現場ハウスを2棟設置し、従業員の密を回避するとともに、注意看板の設置や毎日の検温、重機操作レバー、現場ハウスのドア等の小まめな消毒を実施した。 ・ 保育園の外壁清掃や庭木の剪定、中学校の側溝清掃など地域に貢献した。 ・ 支障木伐採に使用するチェーンソーオイルを天然の植物油をベースとしたものを使用し、環境への負荷を軽減した。
施工状況等	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  <p>完成写真</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>建設機械の操縦席に設置されたモニターに完成断面と刃先を表示</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>マシンコントロールバックホウ施工により丁張設置を省略</p> </div> </div>

【農林事務所長表彰 10件】

受賞者	表彰対象工事	表彰事由	表彰日等
(株) 能工	岐治第0301号 奥地保安林保全緊急対策事業 内ン谷	<ul style="list-style-type: none"> 大型バックホウ（0.8m³級）による土砂掘削作業において、法面整形用バケットを利用し、丁寧に仕上げることで過堀り防止に努めた。 大型土のうの製作において、作業員が重機に接触するリスクの回避や作業効率を上げるため、安全かつ速やか（1袋15分から5分程度に短縮）に製作できる器具を自社で考案し使用した。 鋼製自在枠の詰石作業において、作業員が組み立て鋼材から転落しないよう安全帯の使用を徹底し、安全を確保した。 森林の改変面積を最小限とするため、丁張を上下左右に細かく設置し、掘削作業を実施した。 	<p>日時：9月6日(火) 14:00～</p> <p>場所：OKB ふれあい会館 6-4会議室</p>
(株) 三輪組	西治第0301号 復旧治山事業 坂地区工事(ゼロ国)	<ul style="list-style-type: none"> 施工地下方の市道上に、資材搬入用の作業構台と現場入場用の昇降設備を設置することで、工程短縮及び作業員が安全に作業できる施工環境を実現した。 谷止工の袖囲い施工をブロック練積からカゴ枠に変更したことにより、現地発生土の抑制と作業の効率化を図った。 工事着手前に現地状況を調査し、危険箇所を把握するとともに、作業中止の基準を誰もが容易に判断できる指標を用いることで現場の安全管理を図った。 山間部の生活道路のため、交通規制を実施することが厳しい中、作業ヤードを設置することで道路利用者への影響を最小限にした。 	<p>日時：9月12日(月) 14:00～</p> <p>場所：西濃総合庁舎 5-1会議室</p>
(株) 山本工務店	揖治第0211号 県単治山事業（沖野裏）工事	<ul style="list-style-type: none"> 床固工や帯工など多数の構造物がある流路工において、出来形管理にナンバープレートを使用することで容易に測定箇所と管理図とを照合でき、工事施工の錯誤防止と作業員の意思統一を図った。 地元小学生を対象に工事現場での見学授業を開催し、測量やシュミットハンマー等の器機を使った強度測定体験などを通して、治山工事や建設業のPR活動に努めた。 流路工の基礎コンクリートに二次製品を活用し、工期の短縮と出来形精度の向上を図った。 	<p>日時：9月6日(火) 11:00～</p> <p>場所：揖斐総合庁舎 農林事務所所長室</p>
西建産業(株)	揖治第0214号 復旧治山事業（補正 足打谷） 工事	<ul style="list-style-type: none"> 急斜面な山腹崩壊地に倒木が折り重なり、通常の伐採では危険を伴い作業が困難な状態のところを林業専用機械で対応し、現場での安全確保に努めた。 コンクリート試験体の作成時に新工法である試供体確認板を使用し、現場作成の試験体であることを明確にすることで適正な品質管理を実施した。 地域の交通安全に着目し、カーブミラーの清掃を行うなど建設業者の目線で地域に貢献した。 	

受賞者	表彰対象工事	表彰事由	表彰日等
(株) 水口建設	郡治第0302号 予防治山事業 山際地区工事	<ul style="list-style-type: none"> ・ICT 機器（自動追尾型トータルステーション）及び3Dデータを活用し、測量等の作業時間を短縮することで現場業務の効率化を図った。 ・コンクリート打継面処理剤を使用して濁水等（レイタンス処理水）が、下流の農業用水及び長良川へ流出するのを防止し、水環境に配慮した。 ・現場周辺の道路のゴミ拾などの清掃活動を実施し、地域に貢献した。 	
(株) 名畑組	郡林第0201号 地方創生道整備推進交付金事業 林道大谷～大栃線（2工区） 開設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・急峻狭小地形での現場作業のため、谷への掘削土砂の崩落を防止するよう大型土嚢を設置し、自然環境への配慮を図った。 ・残土運搬等に利用するダンプトラックの荷台に過積載防止用の積載ラインを掲示し、過積載防止に努めた。 ・現地進入林道区間や開設済区間の一部において、路面補修、側溝清掃、草刈等の維持管理を実施した。 ・地元自治会に広報誌を四半期ごとに配布し、現場の進捗等を共有した。 ・森林の改変面積を最小限にするため、適正な丁張により過掘りにならないよう配慮し、機械施工を実施した。 	日時：9月12日(月) 10:00～ 場所：郡上総合庁舎 4南会議室
(株) 鳴海組	恵治工第0222号 県単治山事業（補正） 阿木かおれ地区工事	<ul style="list-style-type: none"> ・架空線防護カバーの設置や、単管枠組みを利用した防護枠を施工し、架空線の事故対策に取り組んだ。 ・電子黒板や、自動追尾式光波測量による出来形管理を実施することで、作業及び出来形管理の省力化を図った。 ・災害等新たに発生した事案への急傾斜掘削工法を提案・施工したことで作業の省力化を図った。 ・現場周辺に熊出没の情報があったため、熊撃退スプレーを配備するなど作業員の安全を確保した。 	日時：9月8日(木) 10:00～ 場所：恵那総合庁舎 4A会議室
(株) 中島工務店	恵林第0206号 公共農山漁村地域整備交付金事業 森林基幹道 尾城山（5）線 開設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・急な縦断勾配（7～10%）と一部の軟弱路盤に対応するため、現場内での土砂運搬をダンプトラックと併用して不整地運搬車を利用することで、現場作業の効率化と狭小箇所での作業員の安全確保に努めた。 ・路床の沈下対策に一般的に使用される敷鉄板に替えてロードマット（格子形状の敷設材）を使用することで、走行性の確保による作業効率の向上と工事車両のスリップによる事故防止を図った。 ・床掘箇所をシートで養生し、落石や雨水による崩壊を防止するとともに、床掘上部ロープを設置し、転落等の事故防止を図った。 ・工程管理を工夫することで、週休2日相当（4週8休）を確保し、従業員の心身のリフレッシュに努めた。 	日時：9月8日(木) 10:00～ 場所：恵那総合庁舎 4A会議室

受賞者	表彰対象工事	表彰事由	表彰日等
岩佐土建（株）	下治第0218号 公共災害関連緊急治山事業 いら洞地区工事	<ul style="list-style-type: none"> ・谷止工の鉛直打継の型枠に残存型枠を使用することで、工期の短縮を図った。 ・工事着手時の地域住民への協力依頼や工期延期した際の進捗状況を回覧板等により周知することで、地域住民とのコミュニケーションと情報共有を図り、円滑に事業を推進した。 ・支障木伐採範囲を最小限に抑えた工事用道路のルートを選定し、また、林内に堆積した土砂や倒木を処理することで、森林に配慮した。 	日時：9月13日(火) 13:30～ 場所：下呂総合庁舎 4-1 特別会議室
日産工業（株）	下林第0202号 公共 森林環境保全整備事業 林道下呂～萩原線（2-2 工区） 開設工事	<ul style="list-style-type: none"> ・急峻な地形での施工のため、掘削や床掘作業時の現場条件に応じて施工機械（バックホウ 0.28 m³、0.5 m³、0.8 m³）を使い分け、安全に作業を実施した。 ・道具類を保管する倉庫を現場ハウスに隣接して設置し、現場内の整理整頓に努めた。 ・毎月末に安全教育広報誌を作成し、安全講習の開催時に全社員に周知することで、現場での作業員の安全確保に努めた。 ・林道から森林への進入を容易にするため階段を設置した。 	